



事務室にいると園庭から子どもたちの会話が聞こえてきます。た。 「わたしおかあさんで、せん たつきまわすね」 「じゃあ、わたしがせんたくも のね」

見てみると数人並んで鉄棒に、 それこそ洗濯物のようにお腹を かけてぶら下がっている子ども たち。鉄棒＝洗濯物の構図、内 心「やっぱり！」とも思いまし た。色々なことが発達している 現代ですが、子どもたちの遊び から出てくる発想は、ある種不 変のものもある、と再認識でき た出来事です。

コロナ禍となって早3年。私 たちがこれまで当たり前のよう に送ってきた生活は変化してい ます。大人にとっては最近のよ うでも、子どもたち、年長児で さえ物心がついたときにはこの 生活が身近にありました。大変 な反面、この状況になったから こそ変えることができたものも あるかと思えます。変化のス ピードが著しい社会の中ではあ りますが、子どもたちに

【元気に育ってもらいたい】
【優しい人になってほしい】
【命を大切にしてほしい】
など大人が願うことは不変だと 思います。ふたばランドの理念 を基にしながら、縁あって出 会った子どもたちに、私たちな りに精一杯、大切にしていける ことを伝え続けていきたいと思 います。

園長 梶原 秀一

今月の予定

牛久市幼児教育指導員の先生方による



「おはなし会」
6/1 (水) PM

4,5歳児を対象に宮本弘先生と栗山明彦先生が読み聞かせをさせていただきます。紙芝居や絵本など、物語の世界に引き込まれながら子どもたちは楽しんでますよ。



交通安全教室
6/8 (水) PM

今回は「雨の日の注意」について教えていただきます。ご家庭でもお子さんと一緒に、交通安全について確認できると良いですね。

おいしいおはなし会

6/13 (月) PM

市の健康づくり推進課の食育活動の一環として、栄養士の方と牛久市食生活改善推進員の方々が年長児向けにお話しをさせていただきます。

内科検診

6/2 (木) 14:00~

尿検査

6/8 (水) 9:00まで

検査キット6/6配布

歯科検診

6/9 (木) 14:00~

おべんとうデー
6/15 (水)



「今日のおかずなに？」と子どもたち同士の会話が盛り上がっています。子ども同士のみならず、職員のお弁当の中も気になっているようです。

カレーライスの日

6/22 (水)



各係が責任を持ちながら、調理をしています。美味しく食べてもらえることが子どもたちのやる気に繋がるようです。エプロン、三角巾が必要な学年は忘れ物のないようにお子さんにご用意ください。

誕生会

6/29 (水)



いくつになってもお祝いされるのは嬉しいですね。友だちのことを自分のことのようにお祝いできる気持ちを子どもたちにも持ってもらいたいと願っています。

※お弁当のご用意をいつもありがとうございます。園では冷房を効かせた部屋で保管しております。調理の際は必ず加熱し、十分に冷ましてから保冷剤を添えてお持ちください。また、お楽しみとしてのデザート等をお持ちの場合は、常温での保管が可能なもの、フタを自分で開けられるものとさせていただきます。開けにくいカップの場合は、お子さんが開けやすい容器に移し替えていただけると良いかと思ひます。

お知らせ・お願い

★虫除けシール、

虫除けリングの扱いについて

夏に近づくにつれ、蚊が増えてきましたね。園では保育室等に電気式蚊取り器、戸外に出る際は虫よけスプレー、刺された際はムヒで対応しています。ご家庭から虫よけシールをご使用になる場合は、衣服に付けると剥がれ落ちやすいため(※落ちたシールを小さい子が誤飲する可能性があります)、名札の裏に付けてください。また、虫除けリングの薬剤が手指に付くことを防ぐため、手首でなく足首に着けるようにお願いします。

★時折、登園時間に門の鍵が閉まっていることがあるようです(門上部落とし鍵は閉めてください!)。子どもの手の届く高さにあるので、つい触ってしまうことがあるのかもしれない。気にかけていただけますようお願いいたします。

★サツマイモを植えました!

年長の子どもたちと耕した園舎裏の畑に、先日、3・4・5歳児がサツマイモの苗を植えました。苗は牛久駅東口を出てすぐのところにあります「芋干」様より譲っていただきました。子どもたちとこれから様子を見ながら育てていきます。会議室前に生長の記録も掲示していきますのでお子さんと一緒にご覧くださいね。収穫したらみんなで焼き芋をしますよ~!

★チャイルドシート、ジュニアシート座っていますか?

お子さんをチャイルドシート、ジュニアシートに乗せずに運転している方が見られるようです。「ちょっとの距離だからいいか」「子どもが座りたがらないから」理由はそれぞれにあると思います。お気持ち分かります。でも、その理由と子どもの命どちらが大切ですか?一瞬が事故に繋がります。自分が気をつけて運転しても相手がぶつかって来るかもしれません。対応をしていれば守れるはずのものが、守れなくなる。そんな悲しいものはありませんね。

★5月から勤務しております、職員を紹介します。

保育補助

川村 友美 さん

主ににじ・ひかりぐみの保育補助をしています。よろしく申し上げます!

★連絡王が迷惑メールに振り分けられる方は、もしもの時に備えて、設定の変更をお願いします。

【ふたばは子どもの楽園】

朝テールの上には、卒園児からの手紙が載っていた。封を開けると、小学校の卒業文集「僕の夢」という題の文章が…。一行目に

「僕の夢は、毎日遊んで暮らすこと」と。ギョッ!とした。「な、なんだこいつは」卒園児がなんてことを言う。しかし、読んでいくうちに、嬉しくなってきた。「僕の通った幼稚園は、毎日、楽しく、特にK先生は、いろんな遊びを工夫して、本気になって遊んでくれた。遊んでばかりと

いっても、それが大変な仕事であることは理解している。大人になったら、ふたば文化の先生になりたい。K先生と一緒に働きたい。否、遊びたい」と結んでいた。彼にとって、夢のようだな、まさに子どもの楽園であった様子が、生き生きと書かれていた。是非、早く大きくなって本園に就職して欲しい。▼もう一通、嬉しい便りが来た。卒園児のUさんは、「園の理念が合っていて、ふたばで過ごした時が懐かしく、その時の生活が今の自分の基礎になり、力になっている。大いに遊び、大いに学び、公立の小・中・高、そして現在、筑波大学医学部で学ぶことができるのも、幼稚園で思い切り楽しく幼児期

生活を送ることができたからである。子ども達と同じように、ふたばで楽しい生活を送り、沢山の経験をしてくれることを望んでいる。」と書いてあった。▼もう一つ、コロナ禍で、活動停止状態の父母会。人形劇サークルのポスターが掲示板に貼られていた。お母さん達も、そろそろ動き出した。そのポスターが凄くいい。プロ以上の出来。ま

理事長 浅田 精利